

小学校5・6学年で身に付けたい 【基本的な生活習慣・家庭学習の習慣】

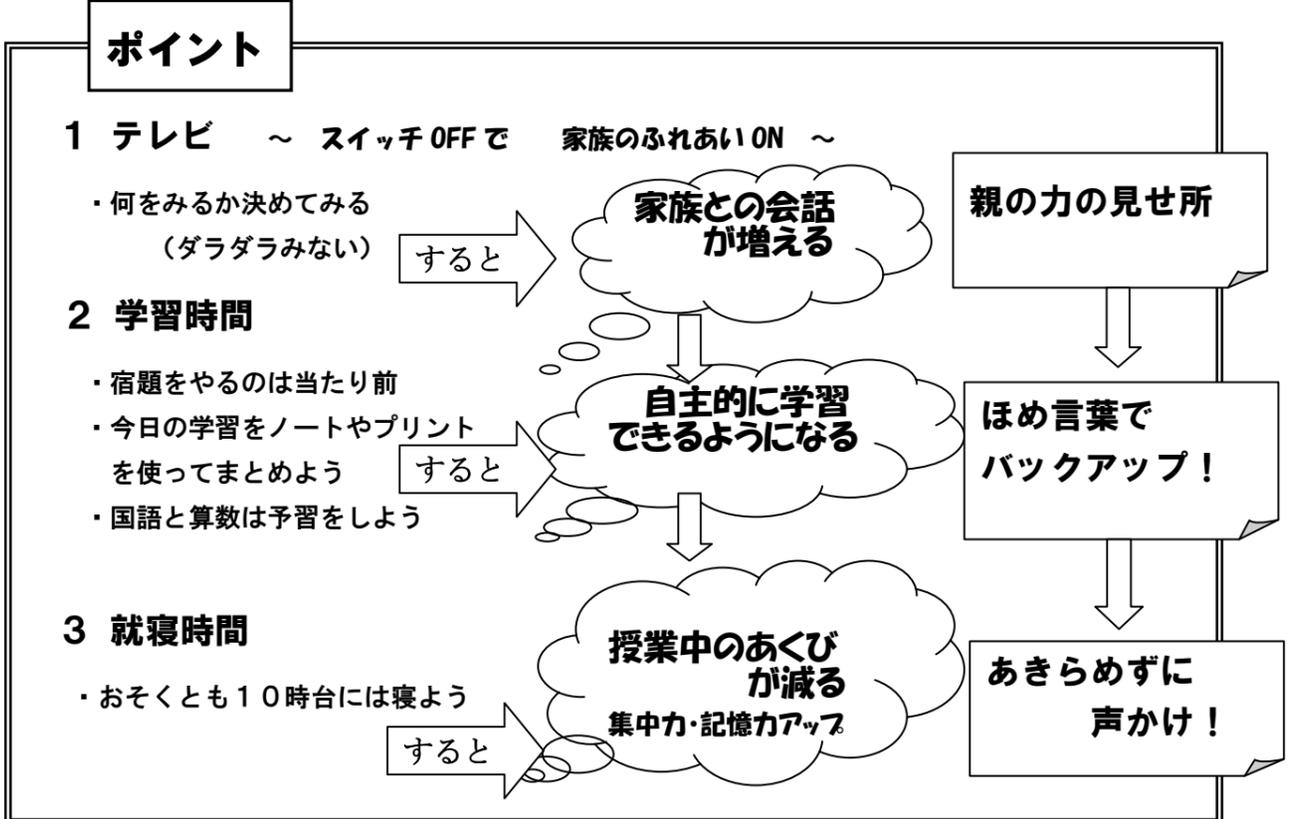
天と地の 差がつく 高学年

基本的な生活習慣

- 日常的なあいさつや、場面に応じたあいさつができるようにしましょう。
- 「人に起こされないでも自分で起きる」「寝る時刻・起きる時刻を守る。」
「テレビを見る時間やゲームをする時間を決める」など生活時間を自分でコントロールできるようにしましょう。
- 外遊びからの帰宅時間を決めましょう。

家庭学習の習慣

- 5・6年生は、自分から進んで学習することが大切です。
- 自分で課題を見つけ、学習計画を立てましょう。



家庭における学習環境づくり

1 家庭学習は、なぜするのでしょうか?

- ・学習の習慣を身に付けるため
- ・学習したことをしっかり身に付けるため
- ・こつこつと、がんばる心を育てるため
- ・がんばったあとの、喜びを味わうため
- ・将来の夢をかなえるため



2 家庭学習の時間の目安

- ・小学生 低学年 (20分) 中学年 (40分) 高学年 (60分)
- ・中学生 1年 (1時間30分) 2年 (2時間) 3年 (2時間30分)

3 こんなことに気をつけましょう

- ・時間を確保しましょう。
(始める時刻を話し合ってください)
- ・できるだけ子供が学習したことに目を通しましょう。
- ・子供が学習するときはテレビを消しましょう。
- ・我が家にあった生活のリズムをつくりましょう。

4 こんな言葉がやる気を引き出します

- ・「よくがんばったね。」
- ・「教科書をすらすら読むことができたね。」
- ・「ていねいに書けたね。」
- ・「言われなくても勉強できたね。」
- ・「毎日続けることができて、すごいね。」
- ・「まちがいをなおしたら、前よりかしこくなったね。」
- ・「〇〇先生がほめていたよ。」



～継続は力なり～